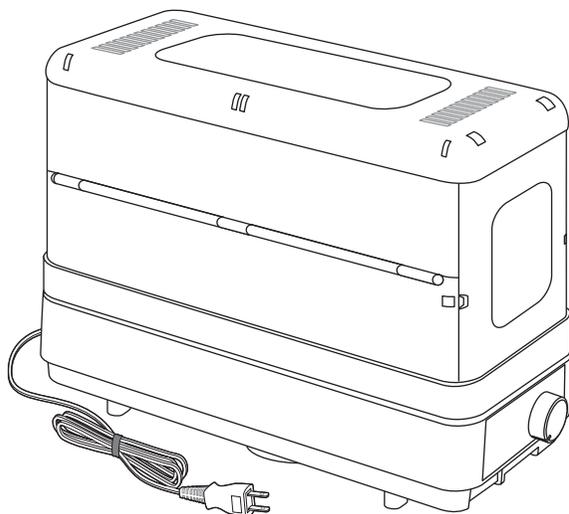


食器乾燥器 KDE-7500

取扱説明書 (保証書付)



このたびは、コイズミ 食器乾燥器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書には保証書が付いています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意.....	1~2
使用上のお願い.....	3
各部のなまえ.....	4
部品の取り付けかた・取りはずしかた..	5~6
初めてお使いになる前に.....	7
正しい使いかた.....	8~10
お手入れのしかた.....	11
故障かな?と思ったら.....	12
仕様.....	12
アフターサービスについて.....	13
お客様の個人情報のお取り扱いについて..	13
保証・無料修理規定.....	14
保証書.....	15
お客様相談窓口.....	15

安全上のご注意

* ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

* ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の意味

	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に大切に保管してください。

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・ 改造はしない。修理技術者以外の方は、分解や修理をしない。 火災・感電・水漏れ・けがの原因となります。 修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none">・ AC100V以外の地域では使用しない。(日本国内専用) 火災・感電の原因となります。・ 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重い物を載せたり、はさみ込んだり、高温部に近づけたりしない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。・ いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使用しない。 感電・ショート・発火の原因となります。・ ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因となります。・ 子供だけで使用させない。乳幼児の手が届く場所で使用しない。 やけど・感電・けがの原因となります。・ 水受け栓は乳幼児の手が届く場所に放置しない。 乳幼児が誤って口に入れ、飲み込むなどすると窒息する原因となります。・ 本体に水をかけたり、水に浸したりしない。 感電・故障の原因となります。

警告



- **電源プラグは清潔にする。**刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。ショート・火災の原因となります。
- **包装用ポリ袋は、乳幼児の手の届かない場所に保管または廃棄する。**頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息する原因となります。
- **定格15A以上のコンセントを単独で使用する。また、延長コードを使用しない。**他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し、発火の原因となります。
- **異常・故障時にはただちに使用を中止する。**
発火・発煙・感電の恐れがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
 - ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
 - ・運転中に異常な音や臭いがする。
 - ・自動的に電源が切れないことがある。
 - ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
 - ・その他の異常・故障がある。

注意



- **運転中または運転終了後、しばらくは庫内や食器が熱いので触らない。**やけどの恐れがあります。食器は、十分に冷めてから取り出してください。
- **吸気口・排気口はふさがない。**火災や変形、および故障、乾燥効率低下の原因となります。
- **ガスコンロなどの炎や熱気のある場所に置かない。**火災の原因となります。
- **食器の乾燥以外には使わない。**火災の原因となります。
- **包丁は入れない。**誤って刃に触れたり、落下してけがをする恐れがあります。
- **庫内にピンや針金などの金属物などの異物を入れない。**内部に触れたり、異常動作して感電やけがの原因となります。



- **十分な強度を持った平らな場所に置く。**強度が不十分なテーブルや傾いた場所に置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。※もし地震などで転倒・落下した場合は、そのまま使用せずお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。
- **水受け栓と排水ホースはしっかりセットする。**水漏れの原因となります。
- **ふたを組み立てるときやたたむときは、指をはさまないように注意する。**けがの原因となります。



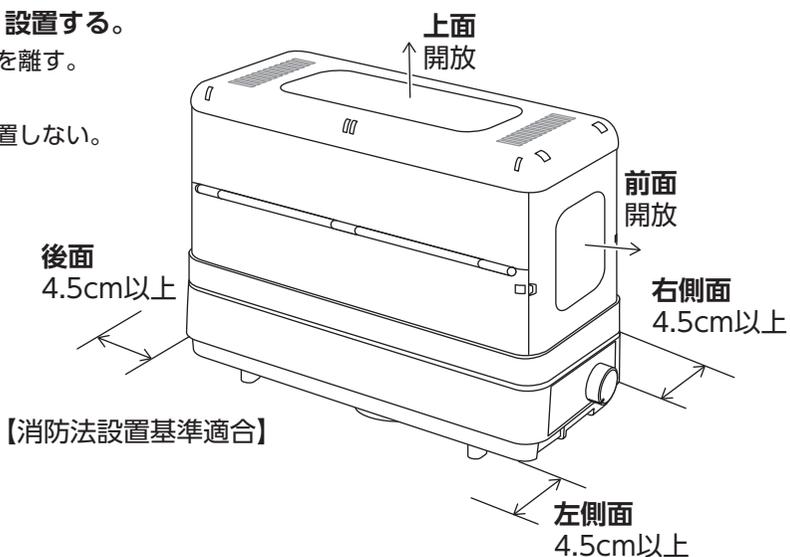
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**感電・ショートによる発火の原因となります。
- **使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。**けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

使用上のお願い

*次に記載されている内容を必ず守って、正しくお使いください。

- 次のようなことに注意して、設置する。

- 壁や可燃物から、図の寸法分を離す。
- 平らな場所に設置する。
- 油の付着しやすい場所には設置しない。



- 温風吹出口に物や水を入れない。また温風吹出口を食器などでふさがない。

故障・変形や乾燥効率の低下の原因となります。

- ふたの上に物を置いたり、排気口にふきんなどを載せない。

故障・変形の原因となります。

- ふたを折りたたんだ状態で使用しない。

- 付属品の食器かご以外は使わない。

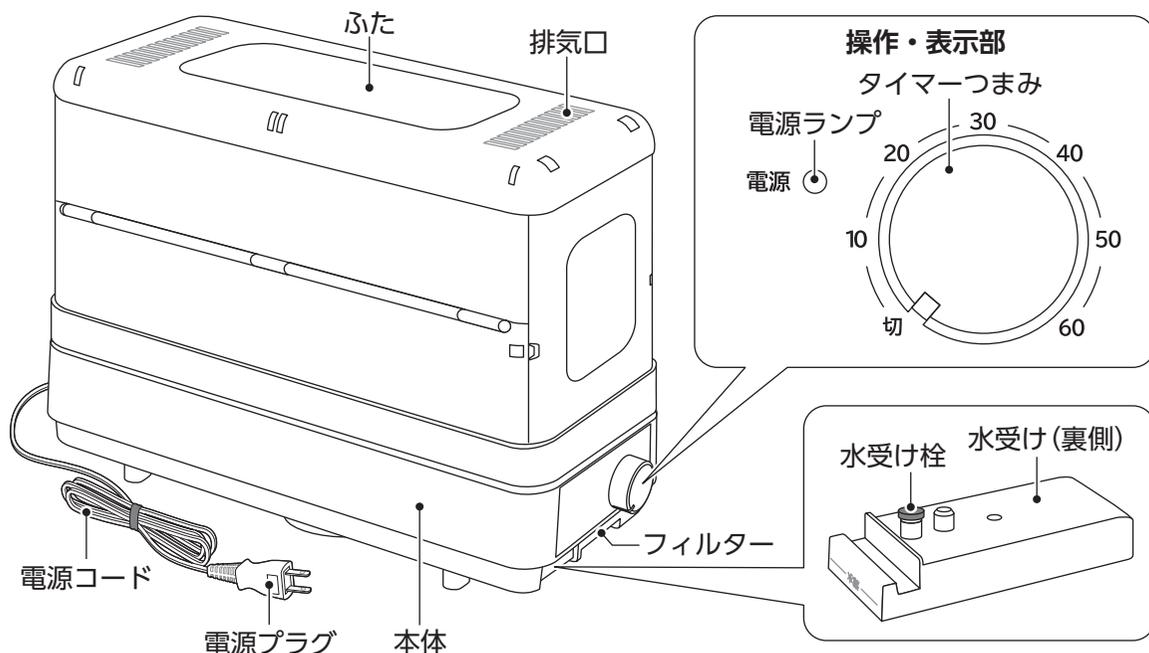
故障・変形・変色の原因となります。

- 次の食器は入れない。

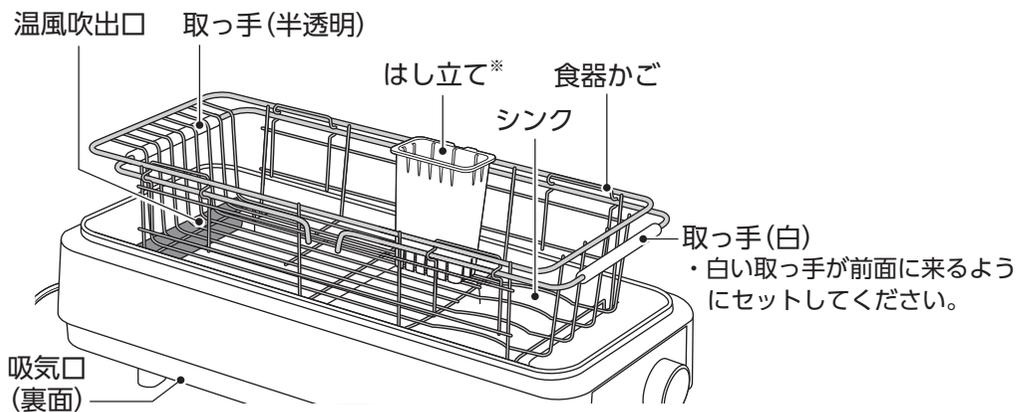
食器類の変形・変色・破損の原因となります。

- ひびの入った食器
- 漆塗りの食器
- 熱に弱いプラスチック食器類
- 銀製の食器類
- 厚さの変化の大きいガラス食器(カットグラス・クリスタルグラス)など破損の原因となります。

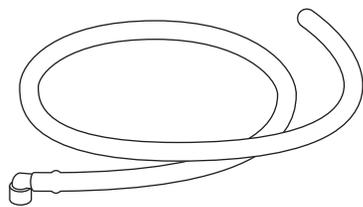
各部のなまえ



ふたを開けたところ



排水ホース*



・名称の横に※が付いているものは付属品です。

はし立てには抗菌剤が配合されています

- ・抗菌剤により菌は繁殖しにくくなっていますが、すべての菌に効果があるわけではありません。
- ・ぬれたままや食べ物が付着したまま放置すると、菌やカビが発生することがありますのでご注意ください。

SIAA
ISO22196
for KOHKIN
無機抗菌剤・練込
はし立て
JP0123397X0001H

SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

部品の取り付けかた・取りはずしかた

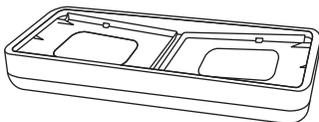
ふた



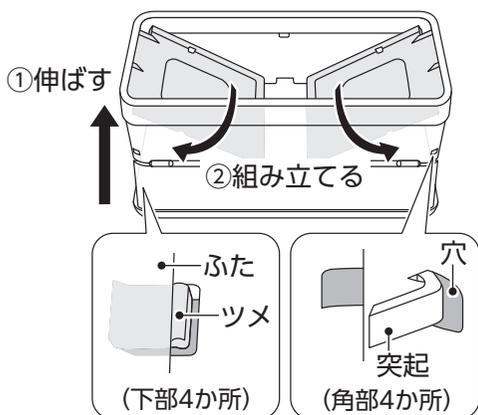
・ふたを組み立てるときやたたむときは、指をはさまないように注意する。
けがの原因となります。

取り付けかた

1. ふたを裏返して置く

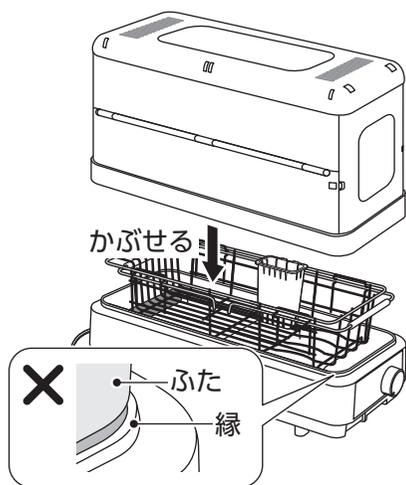


2. ふたを組み立てる



・ふたが下部のツメに、角部の突起が穴に、確実に固定されていることを確認してください。

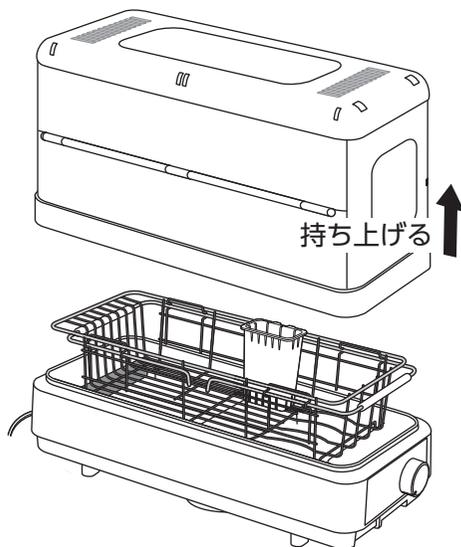
3. ふたを取り付ける



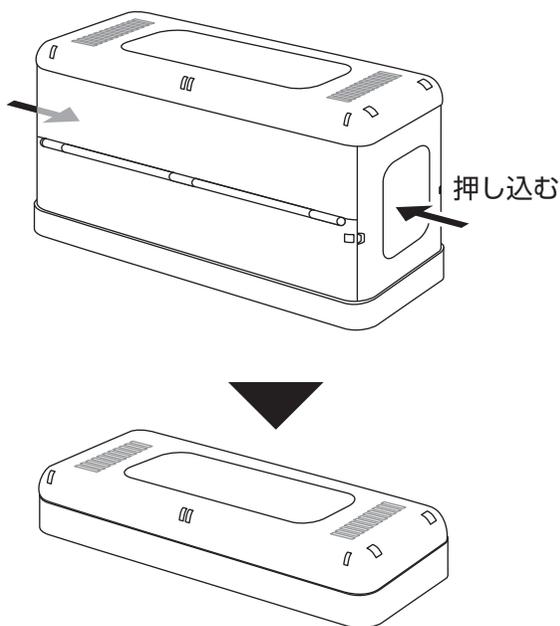
・ふたが縁部分に乗り上げないように注意してください。

取りはずしかた

・両手で側面を持って、持ち上げてください。



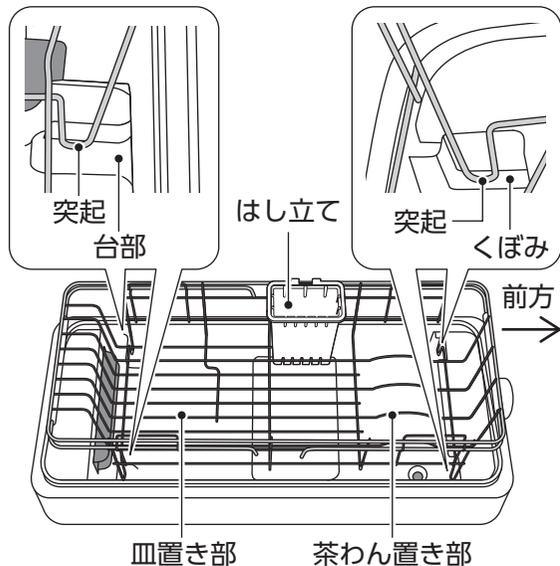
・取りはずした後、前面と後面を軽くたたいて押し込むと、たたむことができます。



食器かご

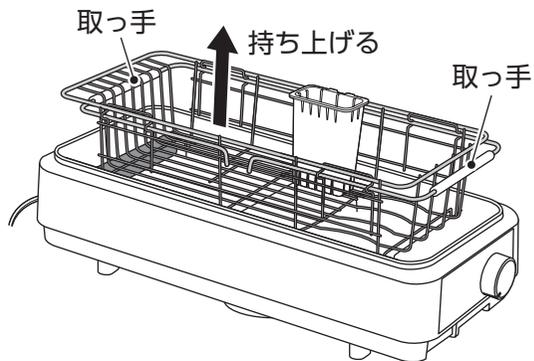
取り付けかた

- 突起を台部やくぼみに載せてください。(4か所)



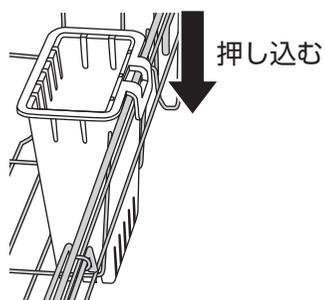
取りはずしかた

- 両手で前後の取っ手を持って、持ち上げてください。

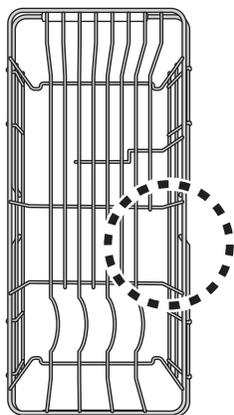


はし立て

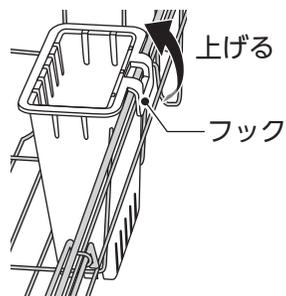
取り付けかた



- 右図の場所以外には、取り付けしないでください。



取りはずしかた



初めてお使いになる前に

1. はし立て・食器かごを取りはずして水洗いする

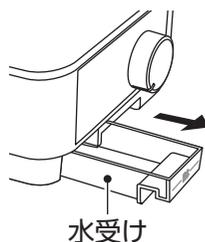
2. 本体のシンク、ふたを拭く

・ 乾いた柔らかい布で拭いてください。

※使い始めは少し臭いがすることがあります。(異常ではありません)

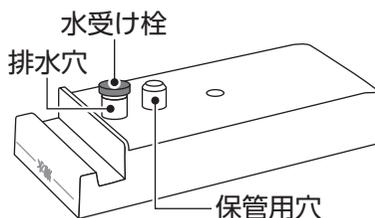
3. 水受けを取りはずし、排水の準備をする

・ 2通りの方法があります。



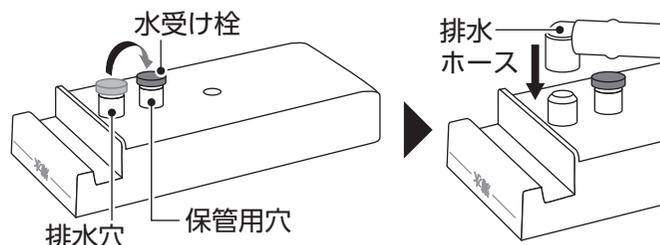
水受けにためて、毎回手で捨てる場合

①水受け栓が排水穴に最後までしっかりセットされていることを確認する



排水ホースで、流し台に排水する場合

①水受け栓を排水穴から取りはずし、保管用穴に取り付ける
②排水ホースを排水穴に取り付ける
・ 回しながらしっかりセットしてください。



③水受けを本体に取り付ける
④排水ホースの先端を流し台のシンクにたらず
・ ホースが途中で折れたり、製品の下敷きになってつぶれないようにしてください。(水が流れにくくなって水受けにたまり、あふれることがあります)
・ ホースが長すぎる場合は、カットしてください。



・ 水受け栓は乳幼児の手の届く場所に放置しない。
乳幼児が誤って口に入れ、飲み込むなどと窒息する原因となります。



・ 水受け栓と排水ホースはしっかりセットする。
水漏れの原因となります。

正しい使いかた

1. ふたをはずし、食器を入れる

- 食器の水は、よく切ってから入れてください。
- 図を参考に、倒れないように置いてください。

※食器の形状によっては、立てて置けない物もあります。

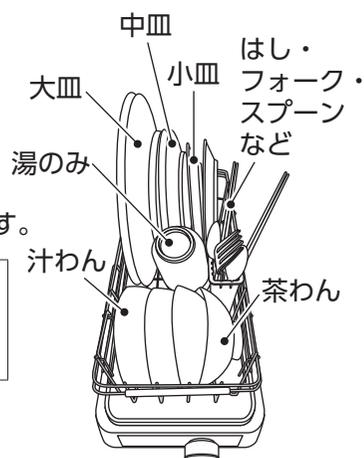
※食器の形状や置き方によっては、水滴が若干残ることがあります。



注意

• 包丁は入れない。

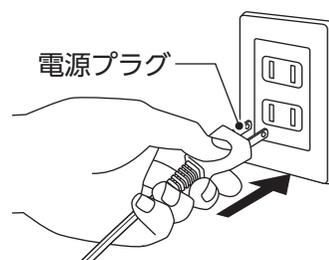
誤って刃に触れたり、落下してけがをする恐れがあります。



標準食器量(2人分)

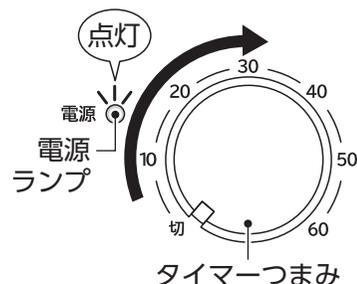
食器	サイズ(約・cm)	数量
大皿	23	2枚
中皿	18	2枚
小皿	14	2枚
茶わん	12×6	2個
汁わん	12×5.8	2個
湯のみ・コップ	6.5×8	2個
はし・フォーク・スプーンなど	-	2人分

2. ふたを取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む



3. タイマーつまみを回して、乾燥時間を設定する

- 電源が入って電源ランプが点灯し、乾燥運転が始まります。
- 設定範囲：0～60(分)
- 「20」以下の目盛に合わせるときは、一度「30」以上まで回してから、合わせてください。
- 乾燥時間は、手順1のような入れ方をした場合、約45分です。ただし、室温、水温、湿度、食器の入れ方・形状などにより変わります。



途中で中止するときは

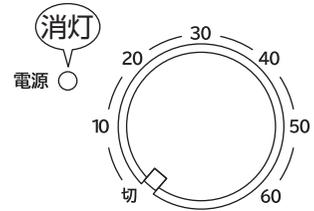
「切」の目盛に合わせてください。

正しい使いかた(つづき)

4. 設定時間後、自動的に運転が終了する

- 電源が切れ、電源ランプが消灯します。
- 乾燥が不足しているときは、追加で乾燥してください。

※乾燥状態によっては、シンクに水が若干残ることがあります。



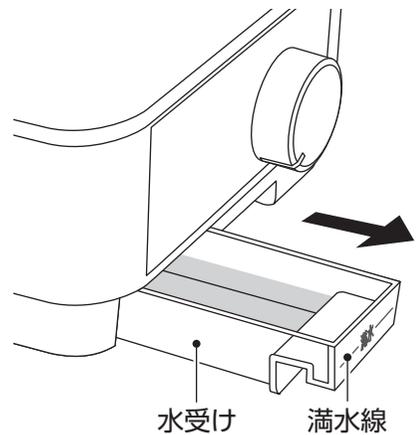
5. 電源プラグをコンセントから抜く



6. 水受けの水を捨てる

(排水ホースを取り付けていない場合のみ)

- 満水線を越えそうな場合は、乾燥の途中でも水を捨ててください。(満水線を越えると、水があふれることがあります)



7. 食器が冷めるまで待つ、取り出す

- 一つずつ丁寧に取り出してください。(破損を防ぐため)

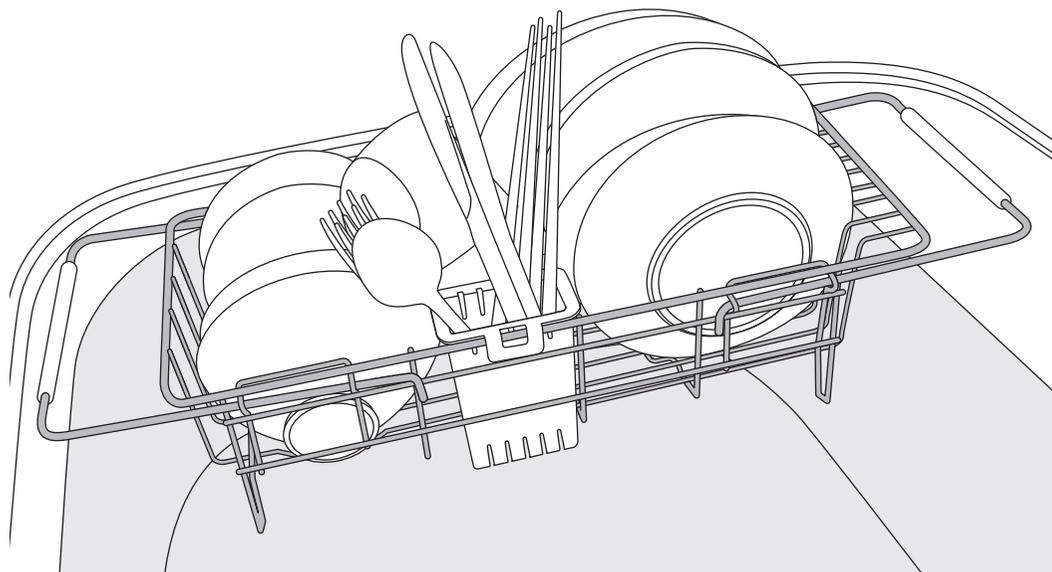


注意

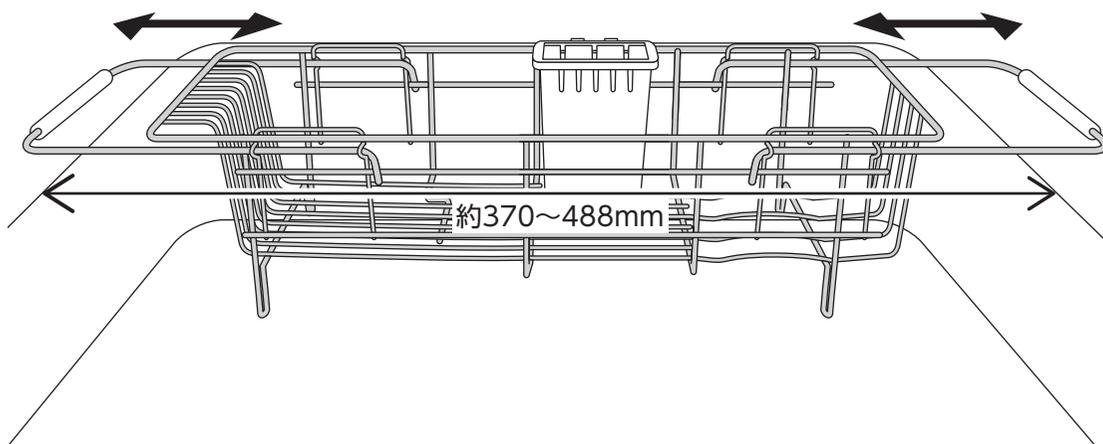
- 運転中や運転終了後しばらくは、庫内や食器が熱いので触らない。やけどの恐れがあります。
※食器は、十分に冷めてから取り出してください。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。

食器かごを水切りかごとして使用するとき

* 流し台に取り付けて、手洗い時の水切りかごとしてもお使いいただけます。



- 取っ手部分が伸縮するため、約370~488mmの流し台に取り付けることができます。



お願い

食器は合計5kg以上載せないでください。
変形する恐れがあります。

お手入れのしかた

- * 電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めてから、お早めにお手入れしてください。
※汚れたまま使用すると、汚れがこびりついたり、さび・腐食・悪臭のもとになります。
- * 長期間ご使用にならないときは、各部のお手入れをし、湿気を避けてほこりのかからない場所に保管してください。



- 本体に水をかけたり、水に浸したりしない。
感電・故障の原因となります。
- ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。
感電の原因となります。

1. 各部品を取りはずす

2. お手入れする

ふた・本体・シンク	薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布で拭き取り、水拭きをし、その後、乾拭きをしてください。 ※スポンジたわしのかたい面でこすらないでください。
食器かご・水受け・はし立て	スポンジで水洗いし、水気を拭き取る。
排水ホース・フィルター	台所用中性洗剤を入れたぬるま湯で洗い、よく乾燥させる。
電源コード・電源プラグ	乾いた柔らかい布で拭く。

- 本体・シンク・食器かご・水受け・はし立て・排水ホース・フィルターは、水アカなどにより汚れやすいので、こまめにお手入れしてください。
- シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・台所用以外の洗剤・漂白剤などは使わないでください。
また化学ぞうきんを使用する場合は、強く拭いたり長時間触れさせたりしないでください。
表面を傷付けたり、化学変化を起こしたりする原因となります。
- 水受け栓などの小さい部品は紛失しやすいため、ご注意ください。

故障かな？と思ったら

* 修理を依頼される前に、一度お調べください。

こんな場合	点検	処置のしかた
乾燥状態が悪い	食器を入れる間隔がつまっていませんか？	間を少しあけてください。
	食器を入れすぎていませんか？	食器を減らしてください。
	吸気口・排気口・温風吹出口がふさがっていませんか？	ふさいでいる物を取り除いてください。
動作しない	電源プラグが正しく差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
水が漏れる	水受けの水がいっぱいになっていませんか？	こまめに水受けの水を捨ててください。
	排水ホースがはずれていませんか？	排水ホースを正しく取り付けてください。(P.7)
	水受け栓の取り付け位置が間違っている、または、はずれていませんか？	水受け栓を正しく取り付けてください。(P.7)
運転中、上面の排気口から湯気が出ている	熱気を外に排出しているためです。故障ではありません。	やけどをする恐れがあるので、排気口に顔や手などを近付けないでください。
食器の糸じり部に水が残る	食器の形状や入れ方によって、若干水滴が残ることがあります。	ふきんで拭き取り、糸じり部が斜めになるように入れてください。
	室温などの条件や結露によって、水滴が残ることがあります。	乾燥時間を長く設定してください。

※以上をお調べいただき、なお異常があるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	220W
質 量	約3kg
外 形 寸 法	約202 (W) × 445 (D) × 328 (H) mm (組み立て時) 約202 (W) × 445 (D) × 231 (H) mm (ふた折りたたみ時) 約165 (W) × 380 (D) × 100 (H) mm (食器かご)
電 源 コ ー ド の 長 さ	約1.6m
温 度 ヒ ュ ー ズ	167℃

※本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

1. 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から1年間です。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- 食器乾燥器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用の食器乾燥器の点検を！	
	ご使用の際 このようなことは ありませんか	▶	●電源コードや電源プラグが異常に熱い。
			●電源コードに深い傷や変形がある。
			●こげくさい臭いがする。
			●その他の異常、故障がある。
		ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

保証・無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご転居、ご贈答品などで**本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

食器乾燥器

保証書

持込修理

本書は、本書記載内容(裏面記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KDE-7500		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	
	本体(ふた、食器かご、はし立て、フィルター、水受け、排水ホースを除く)	1年	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	TEL
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
ナビダイヤル (全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
ナビダイヤル (全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
ナビダイヤル (全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
ナビダイヤル (全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日9：00～17：00
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2023年7月現在(所在地、電話番号などには変更がありますので、その節はご容赦願います。)